

北村 剛史 (きたむら たけし) [Takeshi.Kitamura@j-h-a.co.jp](mailto:Takeshi.Kitamura@j-h-a.co.jp) 03-3580-2341

株式会社 日本ホテルアプレイザル 取締役、専任不動産鑑定士  
株式会社 ホテル格付研究所 代表取締役所長



JAPAN HOTEL APPRAISAL



不動産鑑定士（日本）、MAI(米国不動産鑑定士)、CRE（米国不動産カウンセラー）  
FRICS（英国ロイヤル・チャータード・サバイヤーズ協会 フェロー）  
慶應義塾大学大学院システムデザインマネジメント博士後期課程単位取得退学（現研究員）

2000年：不動産鑑定評価会社である(株)谷澤総合鑑定所に入社、翌年不動産デューデリジェンス会社である「(株)ティーマックス」の設立メンバーとして同社へ出向、その後「産業再生機構」に出向し店舗不動産、その他事業用不動産のデューデリジェンスを担当。

2006年：「(株)谷澤総合鑑定所」及び「ケン不動産投資顧問(株)」により設立されたホテル旅館専門の不動産鑑定評価会社、「(株)日本ホテルアプレイザル」の設立メンバーとして移籍。

2011年：「(株)ホテル格付研究所」を設立し、同社代表取締役所長に就任、ホテル旅館格付け基準及び品質認証基準の研究に着手。

2013年：文部科学省「国立青少年教育施設の組織・制度の見直し等の基本調査」委員に就任

2014年：インスペクショナルリーディングカンパニーである米国「Richey International」社と提携（その後合意解約、ホテル旅館格付け基準の開発及び同インスペクション調査基準2,100項目を運用）

シンガポール「Crescent Rating」社と提携し、ムスリム旅行者向けホテル格付け（ハラルコンサルティング等）を提供。

「(株)地域経済活性化支援機構」外部シニア・アドバイザー（業務受任）として全国温泉街に対するdestinationマーケティング、destinationマネジメントをサポート。

2015年：世界のホテル評価リーディングカンパニーである米国「HVS」の「HVS香港」と戦略的提携契約を締結。「(株)日本ホテルアプレイザル」社内においてJHA総研、JHA国際調査室を開設し同所所長を兼務、「一般社団法人宿泊施設活性化支援機構」理事就任

2016年：「奈良県橿原市観光大使」に就任（2019年1月末まで）、「一般社団法人観光品質認証協会」統括理事就任（「観光圏整備法」に基づく全国13観光圏に対する品質認証をサポート「SAKURA QUALITY」）

2017年：「大妻女子大学」エアライン人材養成プログラム講座講師、「一般社団法人宿泊施設関連協会」常任理事就任

書籍等 2016年著書「ホテル・ダイナミクス～個人消費時代に抑えておくべき新たなホテルカ学～」、(株)オータパブリケーションズ、2014年共著「旅館・観光ホテルの事業特性と価値判断手法研究」、総合ユニコム、2016年著書「ホテル旅館事業の[賃料算定実務資料集]」、総合ユニコム、2015年共著「事業用不動産のマーケット分析と評価」、(株)谷澤総合鑑定所編著、清文社、その他「週刊ホテルズ」、オータパブリケーションズ、連載、「月刊不動産フォーラム21」連載、「週刊ダイヤモンド」、「週刊東洋経済」等ホテル関連記事寄稿、その他日本不動産鑑定協会、調査研究委員会主催e learning「ホテルの不動産鑑定評価」講師、「ニュースゼロ」にホテルマーケットに関するインタビュー出演の他、JETROとの香港共同セミナー開催をNHK関西で放映された他、多数のホテル旅館関連セミナーを担当。